

DRUG



INFORMATION

2015 No. 49

平成27年12月7日発行

院外処方医薬品情報

—平成27年12月16日開始薬品—

岐阜大学医学部附属病院・薬剤部
医薬品情報管理室
(内線7083)

※ Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。
<http://www1.med.gifu-u.ac.jp/drug-info/>

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。
di8931@gifu-u.ac.jp (担当：西垣)

平成 27 年 12 月 16 日開始薬品

医薬品名(成分名)	薬品分類
アテディオ配合錠(バルサルタン、シルニジピン)	選択的 AT1 受容体ブロッカー/持続性 Ca 拮抗薬配合剤
イフェクサーSR カプセル 37.5mg(ベンラファキシン塩酸塩)	セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害剤
イフェクサーSR カプセル 75mg(ベンラファキシン塩酸塩)	セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害剤
エクメット配合錠 LD(ビルダグリプチン、メトホルミン塩酸塩)	選択的 DPP-4 阻害薬/ビグアナイド系薬配合剤
ツムラ乙字湯エキス顆粒(配合剤)	漢方製剤
ソバルディ錠 400mg(ソホスブビル)	抗ウイルス剤
ハーボニー配合錠(レジパスビル、ソホスブビル)	抗ウイルス剤
アボネックス筋注 30 μ g ペン(インターフェロン β -1a)	遺伝子組換え型インターフェロン β -1a 製剤
ハイゼントラ 20%皮下注 1g/5mL(人免疫グロブリン)	血漿分画製剤(皮下注用人免疫グロブリン製剤)
ハイゼントラ 20%皮下注 2g/10mL(人免疫グロブリン)	血漿分画製剤(皮下注用人免疫グロブリン製剤)
ライゾデグ配合注フレックスタッチ(インスリンデグルデク、インスリンアスパルト)	糖尿病用配合剤

▶アテディオ配合錠

Atedio (配合剤)	[持田]
1 錠中：	
バルサルタン	80mg
シルニジピン	10mg

[薬価]134.2 円/錠

【効】高血圧症

【用】(内) 1 日 1 回 1 錠を朝食後に投与する。本剤は高血圧治療の第一選択薬として用いない。

(ベンラファキシン塩酸塩)

▶イフェクサーSR カプセル 37.5mg (劇)

Effexor SR 37.5mg/Cp	[ファイザー]
[薬価]160.8 円/Cp	

▶イフェクサーSR カプセル 75mg (劇)

Effexor SR 75mg/Cp	[ファイザー]
[薬価]270.7 円/Cp	

【効】うつ病・うつ状態

【用】(内) 1 日 37.5mg を初期用量とし、1 週後より 1 日 75mg を 1 日 1 回食後に投与する。年齢、症状に応じ 1 日 225mg を超えない範囲で適宜増減するが、増量は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日用量として 75mg ずつ行うこと。

▶エクメット配合錠 LD (劇)

(配合剤)	[ノバルティス]
1 錠中：	
ビルダグリプチン	50mg
メトホルミン塩酸塩	250mg

[薬価]87.7 円/錠

【効】2 型糖尿病(ただし、ビルダグリプチン及びメトホルミン塩酸塩の併用による治療が適切と判断される場合に限る。)

【用】(内) 1 回 1 錠を 1 日 2 回朝、夕に投与する。

▶ツムラ乙字湯エキス顆粒

(配合剤) 2.5g/包	[ツムラ]
7.5 中、次記割合の乾燥エキス 4g：	
トウキ 6 サイコ 5 オウゴン 3 カンゾウ 2	
ショウマ 1 ダイオウ 0.5	

[薬価]16.5 円/g

【貯法】遮光

【効】病状がそれほど激しくなく、体力が中位で衰弱していないものの次の諸症：キレ痔、イボ痔

【用】(内) 1 日 7.5g を 2~3 回に分割し、食前又は食間に投与する。

(ソホスブビル)

▶ソバルディ錠 400mg

Sovaldi 400mg/錠 [ギリアド]

[薬価]61,799.3 円/錠

【効】セログループ 2(ジェノタイプ 2)の C 型慢性肝炎又は C 型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善

【用】(内) リバビリンとの併用において、400mg を 1 日 1 回、12 週間投与する。

▶ハーボニー配合錠

Harvoni (配合剤) [ギリアド]

1 錠中：	
レジパスビル	90mg
ソホスブビル	400mg

[薬価]80,171.3 円/錠

【効】セログループ 1(ジェノタイプ 1)の C 型慢性肝炎又は C 型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善

【用】(内) 1 日 1 回 1 錠 (配合剤)レジパスビル 90mg 及びソホスブビル 400mg)を 12 週間投与する。

(インターフェロン β -1a(遺伝子組換え))

▶アボネックス筋注 30 μ g ペン (劇)

Avonex 30 μ g/0.5mL/本 [バイオジェン]

[薬価]39,266 円/キット

[貯法]禁凍結、2～8℃

【効】多発性硬化症の再発予防

【用】(注) 1 回 30 μ g を週一回筋注する。

(pH4 処理酸性人免疫グロブリン)

▶ハイゼントラ 20%皮下注 1g/5mL (特)

Hizentra 1g/5mL/V [CSL ベーリング]

[薬価]9,426 円/瓶

▶ハイゼントラ 20%皮下注 2g/10mL (特)

Hizentra 2g/10mL/V [CSL ベーリング]

[薬価]17,790 円/瓶

[貯法]遮光、禁凍結、2～25℃

【効】無又は低ガンマグロブリン血症

【用】(注) 50～200mg/kg を週 1 回皮下投与する。

(インスリンデグルデク(遺伝子組換え))

▶ライゾデグ配合注フレックスタッチ (劇)

Ryzodeg (配合剤) 300 単位/3mL/筒

[ノボノルディスク]

1 筒中：	
インスリンデグルデク	210 単位
インスリンアスパルト	90 単位

[薬価]2,322 円/キット

[貯法]禁凍結、2～8℃、遮光

【効】インスリン療法が適応となる糖尿病

【用】(注) 初期は 1 回 4～20 単位を 1 日 1～2 回皮下注する。1 日 1 回投与のときは、主たる食事の直前に投与し、毎日一定とする。1 日 2 回投与のときは、朝食直前と夕食直前に投与する。維持量は 1 日 4～80 単位である。必要により上記用量を超えて使用することがある。